



Chartered April 11, 1998

THE Y'S MEN'S CLUB OF ASHIYA

President : Yasuo Ueno Address: 〒659-0074 2-8-304 Hirata-cho, Ashiya, Japan
Mail : uenoashiya@kbd.biglobe.ne.jp
URL : http://www.kobeymca.org/kobe_yymca/ys/ashiya.html

主 題

- 国際協会会長 A・シヤナヴァスカーン (インド)
 “Together for a Better World “「より良い世界のために、共に」
 アジア太平洋地域会長 ジョウン・ウオン(香港)
 “Make a Great Impact” 「大きなインパクトを起こそう」
 西日本区理事 鵜丹谷 剛 (神戸クラブ)
 “Connecting Local to the World with YMCA”
 「つなげよう地域と世界、YMCAと共に」
 六甲部部长 小野勅紘 (西宮クラブ)
 「一人は万人のために、万人は一人のために」
 芦屋クラブ会長 柏原佳子
 「豊かなクラブライフを！」

今月の聖句

ヤコブが父イサクに近寄ると、イサクは彼に触りながら言った。
 「声はヤコブの声だが、腕はエサウの腕だ。」
 <旧約聖書 創世記 27章22節>

9月第1例会

と き: 2024年9月18日(水) 19:00~21:00

と ころ: ホテル竹園芦屋

司 会: 福原吉孝ワイズ

- | | |
|---------------|----------------------------|
| 1. 開会点鐘 | 柏原佳子会長 |
| 2. ワイズソング斉唱 | 一同 |
| 3. 聖句朗読 | 羽太英樹ワイズ |
| 4. ゲスト・ビジター紹介 | 柏原佳子会長 |
| 5. 食前感謝 | 上野恭男ワイズ |
| 6. 会食・懇談 | |
| 7. ゲストスピーチ | 坂上広樹氏
「緑が人に与える健康効果について」 |
| 8. 第2例会議事録の承認 | 柏原佳子会長 |
| 各事業委員の報告 | 各事業委員 |
| 9. YMCA報告 | 横山徹太郎担当主事 |
| 10. ニコニコ献金報告 | 坂東幸子ワイズ |
| 11. 誕生日祝い | 柏原佳子会長 |
| 12. 閉会点鐘 | 柏原佳子会長 |

- | | |
|----------|-----------|
| 会 長 | 柏原佳子 |
| 直前会長 | 上野恭男 |
| 副 会 長 | 田辺征一・福原吉孝 |
| 書 記 | 上野恭男 |
| 会 計 | 桑野友子 |
| 監 事 | 島田 恒 |
| 担当主事 | 横山徹太郎 |
| 六甲部EMC主査 | 島田 恒 |

9
Sept, 2024
327号

EMC強調月刊「ワイズの葉」より

会長 柏原佳子

8月も終わる頃、私が最も敬愛する京都ウエストクラブ森田恵三ワイズから1冊の冊子が届けられました。

ワイズの小窓 (5)EMCって何?何故会員増強が必要なの?より抜粋させていただきました。

—EMC問題は常にワイズ活動の核心となる重要問題であるという信念を50年間持ち続けて、ワイズへの情熱を支えてきたと自負しています。

良質×多量=大きさ+強さ=ワイズダムの発展 会員を増やすと言えば“量より質”という質優先論が出されます。会員の質を高めなくてはというと“質より量”と量優先量が出てきます。質と量には、互いに切っても切れない関係であることは誰もが認めています、敢えて良質×多量との表現を強く認識していただきたいのです。

「良質な人」とは、少なくとも社会人としての常識をわきまえた誠実な人であるべきで、こうした人は「イエス・キリストの教え」という言葉のみにこだわることなく、ワイズの最も大切な精神基盤である「愛と奉仕」に共感し、ワイズのモットー「強い義務感を持つ・義務は全ての権利に伴う」を理解し実践出来る人であると確信します。会員の質を高め、量の増加に努力するという相乗効果に依ってワイズメンズクラブという運動体を拡大させ、内容を強化させるこの単純明快な原理を実践していきましょう。—

膨大な資料から更にまとめられた森田ワイズの言葉を全て書き写すことは無理ですが、タイミング良く届いた冊子に感謝を込めて皆さまにお届けしたいと思います。

8月例会会集計		
第1例会出席	例会出席率	BF切手
メンバー 13名	出席者 13名	累計 gm
メネット 名	メイクアップ 名	
コメント	合計 名	ニコニコ
ビジター 名	在籍者 18名	— 円
ゲスト 名	(内広義会員1名)	累計 13,400 円
合計 13名	出席率 76.5%	

8月第1例会報告 六甲部合同納涼例会

日時： 2024年8月3日(土) 14:00～16:00
場所： ミュンヘン神戸大使館 (敬称略)
参加者： 柏原佳子会長・上野恭男・桑野友子・島田 恒
田辺征一・堤 清・中島かおり・濱瀬真知子・坂東
幸子・福原吉孝・船橋知子・山口光一(各ワイズ)、
横山担当主事

★8月3日は快晴で、久しぶりに三宮センター街をブラブラと歩いて「神戸ミュンヘン大使館」に向かいました。柏原六甲部長期に始まったこの会ですが、今回は北島国際・交流主査が従来の流れに合わせて開催し、3回目を迎えます。50人を超える盛況でしたが、今回は座席が抽選になりクラブ単位ではありませんでした。

しかし、最低2人は同クラブと考えた設定でしたので、他クラブとの交流もでき良かったのかなと思いました。神戸ミュンヘン大使館名物の大きなチキンのから揚げをいただきました。飲み放題とのことで、ビールはジョッキでお代わりをずいぶん頼みましたが、何杯かは失念いたしました。中締めを北島ワイズから指名され、お話いたしましたのち、一本締めをさせて頂きました。少し残念だったのは六甲部7クラブのうち、神戸学園都市クラブが欠けていたことでした。



来年に期待したいところです。 上野恭男

★ビールが進む進む!!! 私はニューミュンヘンでの納涼例会は初めてでしたが、誰よりも食べ誰よりも飲み、誰よりも楽しんでいかたと振り返っております。場所が三宮ということもあって家から近く、ゆったりと過ごすことができました。他クラブとの交流においては、神戸の川崎重工の子会社で働いていることもあって、仕事上のつながりでもお話することができ、大変有意義な時間となりました。テーブルには芦屋クラブのメンバーが多く安心しましたが、振り返ってみれば他クラブの方々と、もっともっと交流できたのではないかと思います。またこれはワイズ全体の課題であるとは思いますが、やはり35歳となった今も、なかなか同じ平成生まれの人を見ることはありません。今後のワイズを良いものにしていくためにも、仕事等で忙しいながら自分にできることを考えていくフェイスにあるなど、思われました。

山口光一



★今回、この原稿をお引き受けするにあたり、初めてづくしが重なりました。プリテンの原稿をお引き受けするのは初めてということと、ミュンヘン大使館における合同納涼例会に参加したのも初めてということで、私にとりましてはふたつの「初めて」が重なりました。

六甲部会の方々と、これまで例会時に訪問される方とお目にかかることはありましたが、この度は本当に多くの方々と交流することができました。今回はくじ引きによる指定席ということもあり、多少緊張もありましたが、皆さま気さくにお話をさせていただき大変楽しい時間を過ごさせていただきました。時間に限りもあり、どうしても全員の方々と交流することは困難でしたが、これからもその続きをすることができたらと願っています。皆さま、お疲れ様でした。ありがとうございました！ 中島かおり



納涼例会風景



日々雑感

神戸では日中温度が連日33℃を上回り、国内では40℃に近いところが連日のように現れている。猛暑に加えて近年は地震や大雨のニュースが頻繁にあり、「日本列島はつくづく自然災害大国だな～」と実感する日々です。“線状降水帯”なる言葉はひと昔前には聞いたこともなかった。

こんな中、好きな番組を見ようとスイッチを入れると台風情報が延々と放送され再放送日時のテロップもない。これからの日本、災害関連の放送はますます増えるでしょう。国は自然災害情報専用のTVチャンネルを確保し、既定の番組に影響しないようにできないものだろうか。

もともと日本人は有史以前から台風・洪水・地震などの自然災害に直面し続けており、人々はさまざまな工夫をして対策を考えてきました。この自然の変化の多様性に対応するには常に頭を使い続けなければならない。この結果、日本人は自然に対する感性が抜きんでおり知能を高めてきたのではないかと考えられる。昔、宣教師が東南アジアを経由して日本に到着してまず驚いたのは日本人の頭の良さ特に子供たちの利口さで、将来日本は大いに発展することを予感したと言われています。

11月の卓話でもお話ししましたが、この20年の温暖化は予測したより急速に進んでいます。この背景には2000年頃から始まった中国の急激な高度経済成長があり、今や中国のCO2排出量は断トツの一位です。私は決して中国を非難しているわけではありません。もともとCO2排出増加は人間の性(サガ)ともいえる問題だと思っています。SDGs17の目標はともすれば自己本位的になりやすい人間のサガを少し緩めて他のことにも目を向けていきましょう！そして少しでも長く持続していく世界を目指しましょう！ということでスタートした呼びかけだと思えます。YMCAは「SDGsを支援しています」という標語を掲げられないかな～、とずっと思ってきました。 田辺征一

京都ウエストクラブ 森田恵三さま

立秋を迎えたのは暦の上のみ、9月に入りましても暑さが続きます。

台風の影響はごさいませんか？神戸・芦屋はおかげさまで何事も無く通り過ぎてくれたようです。

さて、過日は、貴重な冊子「ワイズの葉」をお贈りいただき感謝いたします。

私は、芦屋クラブの今期会長としてブリテンの毎月の巻頭言を書いております。この度頂戴した「ワイズの葉」の中に森田さまらしい分析EMCって何？何故会員増強が必要なの？(その2)を興味深く拝読いたしました。

まず、お礼もお断りも無く掲載させていただき失礼をお許しくださいます。(中略)

尚、芦屋クラブ内で5名の方には是非「ワイズの葉」渡したいと考えています。よろしいでしょうか？

私は、9月7日(土)の京都部会に参加いたします。もしお会い出来ますなら、その時にお持ちいただければ幸いです。重ねての厚かましいお願いです。

天候の不順と暑さが続きます。ご自愛くださいませ。 芦屋クラブ会長 柏原佳子

【クマゼミの親子とパリオリンピック】

①◆【クマゼミの親子像】一夜が明け必死で羽化した子供ゼミ留まり枝葉を探し始める。手近に1mほどのアスパラガスの枝葉を見付けチャレンジするが細くて自分の重さからしてとても駄目。早速【親ゼミ】の優しい誘導でアメリカハナミズキに移動成功。何度も羽化する実態は見ているがその様子が実に微笑ましい。翌日から何匹かの仲間と元気に庭中を飛び回っていた。数日後の早朝耳元で驚く程の声でゼミが鳴く。何と枕元の小窓のネットに一匹のゼミの姿が。多分見守ってくれた挨拶に来たのかも……。と。

②◆凄い！【パリ2024オリンピック】日本～記録的メダル数獲得。個人団体ともこの日の為の努力が実ったのだろう。それにしてもそれぞれの試合を精一杯頑張っている姿(スポーツ)は本当に美しいものだった。感激の連続でした。さて各種記録の様子はさておき、私を感じた【パリ2024】を探ってみよう。

③◆【パリ2024オリンピック】の歴史的風景の感激を数点あげてみた。*さすがフアッションの国。制服における全てのカラーが統一され、今後のスポーツ関係商品に大きな影響を与える事だろう。嫌みのない各競技場統一カラー【紫色が入ったブルーグレイ】《特に走路。コート。等》又【ベルサイユ宮殿】内公園を贅沢に利用した【*特設馬術競技場】。今回体験された選手達は二度とこのコースを体験する事は無いのでは？

④◆ふと《ナポレオン皇帝》、及び《ジョゼフセーヌ》、《マリアアントワネット》の二人の姿が目に見えは私だけではなからう。当然【バラの起原】【香水との関わり】【クレオパトラと薔薇】など昔の《ブリテン投稿》を思い出します。ごめんなさい話がそれました。

⑤◆【GOLF 松山選手《銅メダル》】本当におめでとう！彼にとっては名誉でもなく賞金でもなくオリンピック競技でのメダル獲得が自分の目標だったのでと私は勝手に想像しています。4日間、苦難のコースマネジメントと正確なアイアンショットを黙々と。実に立派だった。



⑥◆元々全てに厳しいアマチュア競技でスタートした。【オリンピック】*ゴルフもこの数年前からの参加が認められたのです。◆終わりにセーヌ川での入場式。《青い空》と、古



いビル屋上での《交響楽団演奏》。そして《凱旋門》と《エッフェル塔》のズームアウトが実に素晴らしく心に残る。開催国フランスに心より感謝。 篠坂幸彦

柏原佳子様

メールありがとうございました。

小生の拙文がお役に立てたようで本当にうれしく存じます。少し修正してお送りします。

なお5冊は7日に持参いたしますのでよろしく願いいたします。 京都ウエストクラブ 森田恵三

『 聖句 読み説き 』

双子の兄弟エサウとヤコブの物語。弟ヤコブは波瀾万丈の生涯を送る。年老いた父イサクから祝福を受けようとするとき、母リベカの入知恵と作戦でヤコブはまんまと次男にも関わらず、先にイサクから祝福を勝ち取る。ここには母リベカのヤコブへの偏愛が見て取れる。一方。神の眼からはここに救いの大きさが感じ取れる。偏愛は人間の愛情の限界と罪深さを示すが、神は無条件の選り方をされる方でもある。ヤコブは後に、神から名前を「ヤコブ」から「イスラエル」に変えるよう指示されている。 羽太英樹

8月第2例会議事録

とき： 8月28日(水)19時～20時30分

ところ： 芦屋市民センター204号室

参加者： 柏原会長、上野、桑野、島田、田辺、濱瀬、坂東、福原(各ワイズ)、横山担当主事

議事・報告

1) 第1例会、今後の予定の討議。

- ・9月28日(水)ゲストスピーカー 樹木医 坂上広樹氏
「緑が人に与える健康効果について」
- ・10月16日(水)「萬庵」菓子匠・虎屋吉末で和菓子造りを体験する。会費：3,850円
竹園使用不可のため、会場移動例会 18時～20時
- ・11月20日(水)ゲストスピーカー 山中 勸氏
「神戸で一番おもしろい会社を目指して」
- ・12月18日(水)第2例会 17時～ H・竹園会議室
クリスマス会は、今後とも第2例会で協議して行う
- ・12月23日(月)クリスマス例会 18時～21時
H・竹園、飛鳥の間
- ・1月第1例会は、スターティングオーバー(BBB・アカペラ)で開催。会費：3,850円

2) 今後の予定

- ・京都部部会に柏原会長・上野・桑野(各ワイズ)が参加
西日本区理事杯ゴルフアピール
- ・11月2日(土)六甲部部会 H・ヒューイット甲子園
参加者に3,000円助成する
参加者：柏原会長、上野、桑野、島田、田辺、濱瀬、坂東、福原、船橋(各ワイズ)

3) 会計報告 2023-24年度決算、今期(2024-25年度)

予算&7月試算 桑野会計報告を承認

4) YMCA 報告 横山担当主事より、余島の閉会例会など報告

5) 濱瀬ワイズよりチャリティーラン第2回実行委員会の報告があった。第3回は9月6日

6) 柏原会長より第2例会の開始時間見直しの提案があり、9月より18時30分開始と決定

文責 上野書記

編集後記： ◆8月は六甲部合同納涼例会を第1例会として13名が出席、皆さん食べ且つ飲み、親睦と交流を深め、真夏の午後を満喫しました。写真は皆さん何処かに写っています。皆笑顔です。探してくださいね。◆9月はEMC 強調月間、会長の巻頭言にもあるようにワイズダムを理解し、誇りを持って知人・友人を例会にお誘いください。そして、メンバー増強できれば嬉しいですね。 桑野友子

スピーカー プロフィール

演題：「緑が与える健康効果について」



坂上広樹氏

株式会社 Teijuen 代表取締役。関西学院大学商学部卒。千葉大学大学院卒。農学修士。樹木医。1級造園施工管理技士。森林セラピスト。

2006年より宝塚市山本の「庭樹園」にて植木屋・庭師として従事。2018年に株式会社 Teijuen を設立し、現職。

YMCA ニュース

第70回 余島長期少年キャンプ FINISH !

”成長して帰ってくる”そんな魔法みたいなキャンプはありません。それでも、真っ黒に日焼けした彼らは来た時よりもなんだか逞しく見えます。

全てが順調ということはなく、それぞれに悩みながら苦しみながら歩んだ12日間でした。それはキャンパーだけではなく、リーダーも同様でした。

彼らに伝えたのは、それもキャンプだということ。楽しかったことも、苦しかったことも全て合



わせてキャンプです。多くのことに気づき、体験した豊かな12日間でした。保護者の皆様におかれましては、地震や感染症等、心配は尽きなかったと思いますが、それでも今日まで信じて、じっと帰りを待っていてくださったことに心から感謝いたします。

彼らは余島から二度目の旅立ち、オリーブ丸に乗って余島を離れました。

帰れることが嬉しくもあり寂しい。いや、もっと一緒にいたい。も

っとキャンプを続けたい。なんでこっこの気持ちが大きくなったのか。分からない。保護者の皆さんにお願いがあります。帰り道やご自宅では多くのことを聞き取ろうとせず、彼らが話し始めるまで静かに



お待ちください。長いキャンプでした。たくさんの方がいました。すぐに言葉にする必要はありません。聞かれてもうまく答えることができない。彼らの”旅”は言葉にできることの方が圧倒的に少ないから。だから、彼らの知らない言葉で上書きしないでください。今しばらく続く、彼らの旅を信じてお待ちください。大丈夫。たとえ、話してくれなかったとしても、何もなかった訳じゃない。ただ、少なくとも報告するためにキャンプへ行った訳でもないし、報告を受けるために行かせた訳でもないはずだから。暗闇で真っ白に光る歯を見て”にやにや”しててください。さあ、みんな またおいでや 一緒にやろうぜ 楽しみにしてるで!

キャンプ長 山本亮司